

No.181	情報科学を活用した地震活動・地震動評価技術の高度化		
機関名	文部科学省		
募集締切 (公募機関)	2026年2月10日(火)		17:00（厳守）
本部研推締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2026年1月27日(火)	※研究者登録申請書を併せてご提出願います。 <a href="#">(リンク)</a>
	e-Rad登録完了、 学内締切日(原議書)	2026年2月3日(火)	
応募方法	e-Radによる提出  ※機関提出につき、e-Radの提出は事務局で行います。  ※本公募は事務局において提出の手続きを行いますが、e-Radへの応募情報の登録は各申請者が行ってください。		
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	必要		
概 要	<p>●事業概要</p> <p>文部科学省では、日本の信頼度の高い多様かつ大規模な地震関連データ群を活用するため、最先端の情報科学による効率的かつ融合的な解析手法の開発により、①大地震発生後等の地震多発時の迅速かつ高精度な地震発生の把握と予測、②断層滑りの迅速把握と予測、③地震動（揺れ）の伝播予測の高度化等を実現し、防災に資する高精度かつ迅速な地震評価と被害予測や被害対策に結び付け、地震本部における地震活動・地震動評価の高精度化・迅速化と、人命の保護、発災時の被害最小化、経済社会の維持、迅速な復旧・復興という国土強靱化の基本目標達成を目指すことを目的として、「情報科学を活用した地震活動・地震動評価技術の高度化」を公募します。</p> <p>●募集課題</p> <p>(1) 地震・微動・地殻変動の自動検測技術の高度化</p> <p>(2) 大地震前後の地震活動予測の迅速化</p> <p>(3) 地震活動の中長期的評価の高度化</p> <p>(4) 断層すべり等の高度な推移予測モデルの開発</p> <p>(5) 被害予測に向けた地震動（波形）伝播予測技術の開発</p> <p>(6) ノイズの活用等による地震活動・地震動把握の高度化</p> <p>(7) その他（本事業の趣旨に合致する上記（1）～（6）以外の研究開発）</p>		
応募上の注意	<p>本公募の応募方法は「機関提出」となりますので、研究者単位での応募はできません。e-Rad登録については事業推進係より研究者に編集権限を付与し、e-Radへの編集をいただきます。 <u>つきましては上記リンクの【研究者登録申請書】をご提出いただき、事業推進係にて研究者番号を登録することによりe-Radの編集が可能となりますので、速やかにご提出ください。</u> <b>配分機関への提出は事業推進係から行うことで提出が完了します。</b></p> <p>尚、部局担当者のe-Radでは申請内容の確認ができませんので、申請内容については申請者にe-Rad応募内容提案書のPDFを出力いただき、内容をご確認ください。</p>		

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。